

# 試 験 研 究 業 績

外 部 へ の 発 表  
(令和元年, 2, 3年度)

## 【学会誌】

柳 宗悦 (2015). 鹿児島県内における養殖カンパチの眼球炎の発生傾向について. 魚病研究 **50** (1), 29-32. (※ 第7号での未掲載分)

Masami Hamaguchi, Miyuki Manabe, Naoto Kajihara, Hiromori Shimabukuro, Yuji Yamada & Eijiro Nishi (2017). DNA barcoding of flat oyster species reveals the presence of *Ostrea stentina* Payraudeau, 1826 (Bivalvia: Ostreidae) in Japan. *Marine Biodiversity Records* **10**, 4. DOI 10.1186/s41200-016-0105-7. (※ 第7号での未掲載分)

宍道弘敏 (2019). 鹿児島県海域で採集されたモジヤコ (ブリ稚魚) の日齢と成長. 水産海洋研究 **83** (2), 87-92

Yin-Ze Shi, Issei Nishiki, Soetsu Yanagi and Terutoyo Yoshida (2019). Epidemiological Study on Newly Emerging *Lactococcus garvieae* Serotype II Isolated from Marine Fish Species in Japan. *Fish Pathology*, **54** (3), 51-57.

中島広樹, 村田圭助, 矢野浩一, 西 広海, 吉村直晃, 黒木善之, 川崎信司, 古川新平, 浦 啓介, 松尾 斉, 北辻さほ, 紫加田知幸, 阿部和雄, 徳永貴久, 岡村和磨, 青木一弘, 鬼塚 剛 (2019). 2016年夏季に八代海で発生した *Chattonella* 赤潮発生環境と養殖ブリの斃死. 日本水産学会誌 **85** (2), 162-172

Terada R, Nakahara K, Ann Borlongan I, Watanabe Y, Mine T, Morikawa T, Igari T, Nishi H, Endo H, Gregory N. Nishihara (2019). Combined effects of irradiance and temperature on the *PSII* photochemical efficiency in the heteromorphic life history stages of cultivated *Pyropia* (Bangiales): *P. yezoensis* *f. narawaensis* and *P. tenera* from Japan. *Journal of Applied Phycology*, **31**, 1-7.

海部健三, 竹野遼馬, 高木淳一, 市川光太郎, 脇谷量子郎, 板倉 光, 平江多績, 猪狩忠光, 三田村啓理, 荒井修亮 (2019). 超音波テレメトリーを用いた, 人工池における石の隙間がニホンウナギの隠れ場として果たす機能の把握. 応用生態工学 (22), 83-92.

吉永一浩, 宮崎直人, 林 洋美, 中西善裕, 八丸珠恵, 時村金愛, 久保 満, 安部淳一 (2021). ハードルテクノロジーによる食品の微生物制御 [6] 菓子製造におけるアンヒドロフルクトースのハードルテクノロジーへの応用. 防菌防黴学会誌 Vol.49, No.10, pp.491-496

Tohru Mekata, Jun Satoh, Chihaya Nakayasu, Yuji Ishii, Shogo Harakawa, Hidemasa Kawakami and Soetsu Yanagi (2021). Development of Quantitative Real-time PCR and Loop-mediated Isothermal Amplification (LAMP) Assays for Detection of *Microsporidium seriola*. *Fish*

Pathology, 56(2), 53-61.

Soetsu Yanagi, Jun Satoh, Tohru Mekata, Takamitsu Sakai, Hidemasa Kawakami, Shogo Harakawa, Sho Shirakashi, Shogo Hamano, Kei Fukudome, Kazuhiko Wada, Masatoshi Yamasaki, Toyohiro Nishioka, Chihaya Nakayasu and Koh-ichiro Mori (2021). Chemical Treatment of Beko Disease in *Seriola* Fishes : Laboratory Trials of Commercially Available Fishery and Veterinary Medicines. *Fish Pathology*, 56(2), 62-70.

川上秀昌, 石井佑治, 中島兼太郎, 柳宗悦, 佐藤純 (2021). ブリ属魚類のべこ病に対する野外でのフェバンテルの効果. *魚病研究* 56(2), 71-78.

柳宗悦, 佐藤純, 今岡慶明, 川上秀昌, 原川翔伍, 米加田徹, 中易千早, 森広一郎 (2021). ブリ類におけるべこ病の初期感染動態. *魚病研究* 56(2), 89-96.

坂上 嶺, 佐藤 駿, 松重一輝, 安武由矢, 日比野友亮, 眞鍋美幸, 内田和男, 望岡典隆 (2021). 河川生活期のニホンウナギにおける浮き石による被食回避効果の検証. *日本水産学会誌* 87(3), 255-264.

倉堀宇弘, 島袋寛盛, 猪狩忠光, 寺田竜太 (2022). 鹿児島湾産ホンダワラ属藻類2種, イソモクとコナフキモク (ヒバマタ目) の季節的消長と生育環境. *日本水産学会誌* 88(1), 12-19.

Ryoshiro Wakiya, Hikaru Itakura, Yuji Imayoshi, Kenzo Kaifu (2022). Agonistic behaviour of wild eels and depressed survival and growth of farmed eels in mixed rearing experiments. *Journal of Fish Biology* 100(6), 1365-1374.

Ryoshiro Wakiya, Hikaru Itakura, Tatsumu Hirae, Tadamitsu Igari, Miyuki Manabe, Noriaki Matsuya, Katsushi Miyata, Masayuki K. Sakata, Toshifumi Minamoto, Kenzo Kaifu (2022). Slower growth of farmed eels stocked into rivers with higher wild eel density. *Journal of Fish Biology*. (※オンライン速報版)

#### 【書籍・雑誌等】

宍道弘敏, 亘 真吾, 田 永軍, 水野紫津葉, 小松輝久 (2016). 鹿児島県海域におけるモジャコ来遊量変動とブリ新規加入量の関係. *月刊海洋* 48(11), 487-489.  
(※ 第7号での未掲載分)

浜口昌巳, 北村章博, 中里礼大, 眞鍋美幸, 中村慶幸 (2017). アツヒメガキ (新称) *Ostrea stentina* の生息状況. *南紀生物* 59(1), 102-10 (※ 第7号での未掲載分)

福元亨介 (2020). 鹿児島県海域におけるゴマサバの海域別生物特性. 黒潮の資源海洋研究 21, 75-80

福島浩太, 猪狩忠光, 村田圭助, 上野大輔 (2020). 鹿児島県枕崎市沿岸から採集されたヤコウガイ *Turbo marmoratus* Linnaeus, 1758 (腹足綱古腹足目サザエ科) の標本に基づく記録. Nature of Kagoshima 47, 179-181

虫明敬一, 陳 衛民, 三星 亨, 良永知義, 高木儀昌, 外菌博人 (2021). 漁場環境にやさしいカンパチ養殖技術の開発. アクアネット 2021.4, 40-45

桜井正輝, 中武凌一 (2021). HSI モデルによるビンナガ漁場予測の検討. 黒潮の資源海洋研究 22, 23-26

伊口航平 (2021). 鹿児島県西薩海域におけるシラス春漁予測手法の再検討に向けた取り組み. 黒潮の資源海洋研究 22, 47-50

柳 宗悦 (2021). ブリ・カンパチにおけるべこ病の初期感染動態. 月刊養殖ビジネス 742, 21-26.

槐島光次郎・榊純一郎 (2022). 東シナ海における冬季の水溫動向と鹿児島県海域におけるもじゃこの出現動向. 黒潮の資源海洋研究 23, 75-80

Faulks, L., Kaushik, P., Taniguchi, S., Sekino, M., Nakamichi, R., Yamamoto, Y., Fujimori, H., Okamoto, C., Kodama, S., Daryani, A., Manwong, A., Galang, I., Mochioka, N., Araki, K., Suzuki, M., Kaji, Y., Ichiki, T., Matsunaga, T. and Hakoyama, H. (2022). Inferring the Demographic History of Japanese Eel (*Anguilla japonica*) from Genomic Data: Insights for Conservation and Fisheries Management. Aquatic Conservation: Marine and Freshwater Ecosystems , 1-7

## 【学会発表】

(口頭)

柳 宗悦, 今岡慶明, 米加田徹, 西岡豊弘, 藤本 宏, 有元 操, 森広一郎. ブリ類養殖におけるべこ病原微胞子虫のモニタリング-IV-カンパチべこ病の感染を軽減できる時期・種苗サイズの把握-. 平成 28 年度年度日本魚病学会春季大会.  
(※ 第 7 号での未掲載分)

庄野 宏, 高杉朋孝, 宮田翔也. 深層学習を利用した気象データに基づく八代海の赤潮発生日および終息日の予測. 令和元年度日本水産学会秋季大会

脇谷量子郎, 板倉 光, 松谷紀明, 宮田克士, 飯田益男, 平江多績, 眞鍋美幸, 矢田  
崇, 海部健三. 河川における放流ウナギの生残・成長・移動. 令和2年度日本水産学  
会春季大会

坂上 嶺, 佐藤 駿, 松重一輝, 安武由矢, 日比野友亮, 眞鍋美幸, 内田和男, 望岡典  
隆. 石倉カゴの効果検証8: 石倉カゴによるウナギ被食減耗軽減効果の検証. 令和2  
年度日本水産学会春季大会

(ポスター)

望月裕香子, 山田理子, 糸井史朗, 増田育司, 宍道弘敏, 高井則之, 中井静子, 杉田治  
男. ムツ属魚類未記載種の mtDNA 全塩基配列の決定. 平成29年度日本水産学会春  
季大会.

久保 満, 小林勇太郎. マグロ血合肉すり身を用いた新たな加工品開発. 令和元年度鹿  
児島県 食品加工研究機関成果発表会.

久保 満, 小林勇太郎. 「有機セレン化合物」投与によるブリ飼育試験. 令和元年度鹿  
児島県 食品加工研究機関成果発表会.

久保 満, 小林勇太郎. アンヒドロフルクトースを添加したさつま揚げの開発. 令和  
元年度鹿児島県 食品加工研究機関成果発表会.

久保 満, 小林勇太郎. **血合肉すり身の機能性成分(セレノネイン)を活かした食品加工アグリビ  
ジネス創出フェア.**

久保 満, 小林勇太郎. アンヒドロフルクトースを添加したさつま揚げの開発. 令和元  
年度アグリビジネス創出フェア.

山下倫明, 久保 満, 小林勇太郎. **「最強」の抗酸化効果! 和食ヘルスケア血合肉すり身食品  
東京ショー**。

【シンポジウム等発表】

宍道弘敏. ブリの資源変動と環境変動の関係. 第4回南九州水産海洋研究集会「ブリ資  
源について考える～資源研究と漁業の視点から～」, 2016. (※ 第7号での未掲載分)

高杉朋孝. 新燃岳噴火がアユに与える影響. 平成29年度鹿児島県ウナギ資源増殖対策  
協議会(H 30.27). (※ 第7号での未掲載分)

平江多績. ウナギ資源増殖対策事業調査結果報告. 平成 30 年度鹿児島県ウナギ資源増殖対策協議会. (※ 第 7 号での未掲載分)

庄野 宏, 西広海, 高杉朋孝, 宮田翔也, 森島義明, 気象データに基づく八代海の赤潮発生予測, 2018 年度愛媛大学 LaMer (化学汚染・沿岸環境研究拠点) シンポジウム「赤潮研究集会」(2019.1.18).

矢野浩一. 八代海における赤潮発生, 拡大の経緯. 令和元年度赤潮対策関係者情報交換会.

仁部玄通. スジアラ種苗生産技術開発について. 令和元年度九州・山口ブロック海面増殖分科会.

福留 慶, 今岡慶明. カンパチのハダムシ症対策研究. 令和元年度九州・山口ブロック魚病分科会.

眞鍋美幸(2019). ウナギ用簡易魚道の開発. 令和元年度鹿児島県水産多面的機能発揮対策事業事務説明会.

福元亨介. 鹿児島県におけるサバ類の漁獲動向. 第 7 回南九州水産海洋研究集会「サバ類資源について考える～今後の資源動向を見越した有効利用の視点から～」, 2019.

眞鍋美幸(2019). ウナギ資源増殖対策調査・研究について～ウナギ用簡易魚道の開発～. 令和元年度九州各県水産主務課長協議会.

市来拓海, アユ産卵場造成事業のこれまで. 令和元年度九州・山口ブロック水産試験場長会内水面分科会.

市来拓海, 指宿・山川海域における藻場の変遷～藻場定期モニタリング調査事業～, 令和元年度九山ブロック水産試験場長会 磯焼け・藻場造成分科会.

猪狩忠光. 捕食者 (イセエビ) を利用した藻場回復手法の検討. 令和元年度九州・山口ブロック水産試験場長会 磯焼け・藻場造成分科会.

高杉朋孝. シャットネラ・アンティーカーによるブリの曝露試験について. 令和元年度九州・山口ブロック水産試験場長会 漁場環境分科会.

宮田翔也. 伊万里湾長崎県海域における改良型粘土の中層散布実証試験について. 令和元年度九州・山口ブロック水産試験場長会 漁場環境分科会.

小林勇太郎. 有機セレン化合物」投与によるブリ飼育試験. 令和元年度鹿児島県食品加工研究機関成果発表会.

小林勇太郎. ゴマサバの成分特性. 令和元年九州・山口ブロック利用加工分科会.

久保 満. 辺塚ダイダイ給餌カンパチ分析. 令和元年九州・山口ブロック利用加工分科会.

久保 満. 輸出を想定したカンパチ鮮度試験. 令和2年九州・山口ブロック利用加工分科会.

今岡慶明. 類結節症の再発について. 令和2年度難治癒疾病連絡協議会.

柳 宗悦, 福留 慶. ブリ類のべこ病治療薬の探索. 令和2年度魚病症例研究会.

柳 宗悦. ブリのフィレで確認された黒色異物. 令和2年度魚病症例研究会.

市来拓海. 鹿児島県におけるシラスウナギの来遊状況の把握. 令和2年度九州・山口ブロック水産試験場長会内水面分科会.

紫加田知幸, 北辻さほ, 山口 聖, 高杉朋孝, 立元伸幸, 湯浅光貴, 西山佳孝, 八代海における *Chattonella* 赤潮の短期動態予測指標. 2018年度愛媛大学 LaMer (共同利用・共同研究研究集会)「赤潮の予測に向けた観測とモデリング」. (2020.2.8)

高杉朋孝. 夏の鞭毛藻赤潮および被害軽減の取り組み. 第18回有明海・八代海勉強会～有明海・八代海における赤潮・貧酸素の発生状況, 予察及び魚類・ノリ養殖業の被害軽減のための取り組み～. (2021.2.3)

高杉朋孝. 令和2年の赤潮発生状況について. 令和2年度九州・山口ブロック水産試験場長会 漁場環境分科会.

福田圭佑. スジアラ種苗生産技術開発について. 令和3年度九州・山口ブロック海面増殖分科会.

加古真一郎, 宍道弘敏. DREAMS と双方向粒子追跡実験を用いた奄美海域産スジアラ卵仔魚の起源推定. 第4回海と漁業と生態系に関する研究集会「海洋モデルデータの水産・海洋研究への活用」, 2022.

今岡慶明. 令和3年度鹿児島県魚病トピックス. 令和3年度難治癒疾病連絡協議会.

赤塚麻美. ウナギのノカルジア症について. 令和3年度南中九州・西四国水族防疫会議.

中島広樹. 鹿児島県のシラス来遊調査. 令和3年度九州・山口ブロック水産試験場長会  
内水面分科会.

猪狩忠光. 仕切り網（瀬切り方式の通り道遮断）による食害防除. 令和3年度九州・山  
口ブロック水産試験場長会 磯焼け・藻場造成分科会.

高杉朋孝. シャットネラ赤潮の発生状況及び発生要因. 令和元年度に八代海で発生した  
シャットネラ赤潮に関する報告会. (2020.02.13)

高杉朋孝. シャットネラ赤潮によるブリ曝露試験. 令和元年度に八代海で発生したシャ  
ットネラ赤潮に関する報告会. (2020.02.13)

宮田翔也. 改良型粘土による赤潮被害防止対策. 令和元年度に八代海で発生したシャ  
ットネラ赤潮に関する報告会. (2020.02.13)

高杉朋孝. 令和元年八代海（鹿児島県海域）におけるシャットネラ赤潮等の発生状況,  
被害状況, 関連する取組について. 令和元年度シャットネラ等赤潮対策推進協議会.  
(第20回)

高杉朋孝. 令和2年八代海（鹿児島県海域）におけるシャットネラ赤潮等の発生状況に  
ついて. 令和2年度シャットネラ等赤潮対策推進協議会. (第22回)

高杉朋孝. 令和3年八代海（鹿児島県海域）におけるシャットネラ赤潮等の発生状況,  
被害状況, 関連する取組について. 令和3年度シャットネラ等赤潮対策推進協議会.  
(第24回)

高杉朋孝. 東條智仁, 中島広樹, 紫加田知幸, 湯浅光貴, 秋田一樹, 立元伸幸. 異なる  
魚種に対するシャットネラ赤潮海水の魚毒性. 令和3年度漁場環境保全関係研究開  
発推進会議 赤潮・貝毒部会.

高杉朋孝. シャットネラ赤潮発生時に実施した魚類曝露試験. 令和3年度九州・山口ブ  
ロック水産試験場長会 漁場環境分科会.

中島広樹. 奄美群島における藻場造成について. 令和3年度離島漁業再生支援事業意見  
交換会. (大島支庁)